

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	健康栄養対策費	事業開始年度	昭和25年度	作成責任者		
担当部局庁	健康局	担当課室	生活習慣病対策室	生活習慣病対策室 宮崎 雅則		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	全国各地において、栄養改善等に関する指導、会議による意見交換等を行うことにより国民の健康の増進を図る。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	健康栄養行政に関する指導、意見交換、資料作成等を実施。					
実施状況	健康栄養行政に関する会議出席指導等 4ヶ所					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	3	3	3	3	-
	執行額	2	3	1		
	執行率	66.7	100.0	33.3		
	総事業費(執行ベース)	2	3	1		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	国において直接執行しており支出先等は把握している。 また、会議出席指導等実施時には現場における健康栄養行政に関する意見交換を行っている。				
	見直しの余地	食生活及び栄養改善については、国民の健康づくりを推進するにあたって重要な要素であり、食生活及び栄養改善に関する全国的な意識の向上や、指導能力の向上等を計るため必要な経費である。				
予算チームの監視・効率化	<p>廃止</p> <p>本事業については、執行実態から事業目的が十分に達成されているとは言い難く、廃止を含めた事業の抜本的見直しが必要。</p>					
補記						

厚生労働省
1百万円

全国各地に於いて、栄養改善等に関する指導、会議による意見交換等を行うことにより国民の健康の増進を図る。

【随意契約】

B.民間会社 8者 1百万円
内訳(上位4者)

- ・(株)カブキヤ 0.4百万円
 - ・(株)太陽美術 0.4百万円
 - ・東京メトロ(株) 0.1百万円
 - ・扶桑速記印刷(株) 0.1百万円
- ※以下は1万円単位

資料印刷等

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)